カリタス ジャパン

〒135-8585　東京都江東区潮見 2-10-10　日本カトリック会館
Tel: 03-5632-4439　　Fax: 03-5632-4464
E-mail: info@caritas.jp　　URL: http://www.caritas.jp

〈活動報告・2018 年 7 月号〉

「排除ZERO キャンペーン」

● 大阪管区アクションデー
（6 月 23 日／河原町教会：京都）

大阪管区アクションデーが行われました！参加者は 60 名程度で、内容は、排除 ZERO キャンペーンとカトリック教会の 20 の取組や、送り出し国側の現状のパネルディスカッション、技能実習生の労働災害の現状とシェルターについてなどでした。

7 月には以下のイベントを行います。どうぞご参加ください！！

● グローバル共生公開講座
（7 月 6 日／聖心女子大学:東京）

聖心女子大学グローバル共生公開講座（共催）「東アフリカ地域における難民・移住者」

● 東京管区アクションデー
（7 月 7 日／関口教会：東京）

対談（菊地大司教と海外ゲスト）、日本在住難民・移住者の声、昼食、ワークショップ、国際ミサ

●公開講演会（7 月 10 日/南山大学:名古屋）

南山大学人類学研究所公開講演会（共催）「東アフリカ地域における難民・移住者」

キルギス視察（5 月 31 日～6 月 10 日）

キルギスでは、まだカリタスとして団体登録されていないイエズス会のグループが活動しており、今後、国の制度や宗教上の緊張と向き合いながら、少しずつカリタス組織づくりに向かう予定です。
カリタスジャパンにとっては、2017～2018 年度に初めて支援を開始した新しいパートナーの一つです。
現在、活動場所の環境整備を目的とした「内装費支援」と教育プロジェクト「中高校生を対象とした学習コーチングセンター」を支援しているため、今回の訪問では、それらを視察しました。
コーチングセンターは北部と南部の二ヵ所としており、この活動を通して、より多くの若者たちが高等教育へ進学する可能性を広げています。

ジャラルアバード郊外　コーチングセンター生へのインタビュー

ビシュケク コーチングセンター修了式

啓発部会より

4月10日以降も「排除の実例」を募集しています。ウェブサイト（https://www.caritas.jp/2018/02/27/2117/）から直接記入していただくか、メール（cjsnw@caritas.jp）またはファックス（03-5632-4464）でお寄せ下さい。匿名でも構いません。

各地の取り組み

●吉祥寺教会スカウトバザー（6 月 3 日）

主任神父からの「バザー収益の一部をカリタスジャパンに募金する予定なので、カリタスジャパンのことを紹介してほしい」との要請に応え、カリタスジャパンのブースを出展しました。

援助金交付先一覧（2018 年 6 月 1～30 日）

■国際カリタス緊急支援要請

1. ジブチ：サイクロン「サガール」緊急支援（EA10/18・CJ 019-18）

援助団体：カリタスジブチ　¥544,950

5 月、サイクロンがジブチの首都周辺を襲いました。首都ジブチ市は世界で最も暑い場所で、カラカラに乾燥した土は水を吸収せず、排水システムも機能しなかったため、大雨による洪水で都市は寸断され、2～3 万人が被災しました。現地カリタスは食料と物資の緊急支援を行います。

2. モーリタニア：食糧危機復興・レジリエンス強化支援（EA11/18・CJ 020-18）

援助団体：カリタスモーリタニア　¥550,700

モーリタニアは現在、深刻な食糧危機に直面しており、2012 年以来この国で最悪の状態です。今年 3 月の調査結果によると 35 万人以上が食糧 不足かつ重度の栄養不足ですが、収量が減る 6～8 月の間には 50 万人（人口の 14%）を超える可能性があります。現地カリタスは、食糧支援、農業支援、レジリエンス（回復力）強化支援を行います。

3. ソマリア：南西ソマリア洪水・干ばつ緊急支援（EA12/18・CJ 021-18）

援助団体：モガディシオ教区　¥639,900

「世界最悪の人道危機」と言われるソマリアは、1991 年以来現在も続く内戦で、数十万人が家を追われています。さらにこれらの避難民が住む地域を過去 2 年間にわたり干ばつが襲い、今年は大雨と洪水が被害を与えました。現地カリタスは食糧と避難所、蚊帳などの緊急支援を行います。

4. グアテマラ：火山噴火避難民緊急支援（EA13/18・CJ 022-18）

援助団体：カリタスグアテマラ　¥637,650

6 月 3 日、フエゴ火山が大規模噴火し（噴煙柱が海抜 15,000 メートルに到達）、110 以上人が亡くなり、170 万人以上が被災しました。現地カリタスは、水、トイレ、シェルター、食料、心のケアの緊急支援を行います。

5. ブルキナファソ：食糧危機緊急支援（EA14/18・CJ 023-18）

援助団体：カリタスブルキナファソ　¥549,700

ブルキナファソの栄養状態と食糧不足が憂慮されています。政府は今年 3 月、同国の食糧危機を宣言し、国際援助を呼びかけました。このプロジェクトは、サヘル緊急プログラムの一環であり、同国政府による食糧不足、栄養不良に脆弱な人々を支援する計画です。現地カリタスは、無条件クーポンの配布を通じて、栄養不良、食料不足世帯の削減に貢献します。

■国内援助

1. 福岡教区：仮設住宅などにおける生活に必要な家電・備品配布事業（CJ 18-017）

援助団体：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク　¥75,800

熊本地震仮設住宅避難者への家電・備品配布2018年5月分の支援額です。

2018 年 6 月 1～30 日の献金額（円）

四旬節献金	20, 547, 680
国内援助	772, 504
海外援助	605, 273
スーダン支援	66, 976
東日本大震災	1, 130, 973
熊本地震	255, 233
メキシコ地震	118, 019
排除 ZERO キャンペーン	305, 509
クリスマス募金	16
マンスリーサポーター	554, 000
運営寄付	120, 117
合　計	24, 476, 300

ご支援ありがとうございました。献金者名簿は、年 3 回（2 月/6 月/12 月）発行のニュースレター『We are Caritas』に掲載しています。

2018.7

マンスリーサポーター募集中！

ゆうちょ銀行はじめ、全国の金融機関で口座自動振替が利用できます。お問合せ・お申込みは、お気軽に事務局まで♪♪